



平成20年度、鳥取市では公園・広場芝生化事業「はだしであそべる公園づくり」を実施しました。この事業で、芝生化について、芝生化後の公園の変化、芝生を管理していく作業について、実際に管理に携わった地域の皆さんへアンケートを実施し、その効果と今後の芝生化の進め方を検証しました。

まず、公園を芝生化する前の芝生に対する意識と、芝生化後の利用状況など、公園の変化を聞いてみました。

Q1、公園の芝生化前、芝生化についてどう思いましたか？

- 1, 大変興味があった 2, まあまあ興味があった 3, どちらとも言えない
4, あまり興味がなかった 5, まったく興味がなかった

回答

- 1, 大変興味があった 1箇所
2, まあまあ興味があった 4箇所

Q2、公園の芝生化後、利用状況など(子供たちの人数、遊び)変化は見られますか？

- 1, 大いに見られる 2, 少し見られる 3, ほとんど見られない

回答

- 1, 大いに見られる 4箇所

具体例

- 人数増、特に夏休み中の子供たち。
- 幼児との親子連れが多くなった。
- お母さんに連れられて走ったり寝転んだり。

Q3、公園の芝生化後、今回の芝生化事業をどう感じましたか？

- 1, 大いに満足 2, まあまあ満足 3, どちらとも言えない
4, どちらかといえば不満 5, 大いに不満

回答(複数回答あり)

- 1, 大いに満足 5箇所
2, まあまあ満足 1箇所

その理由

- 町内会会員の結果良しとする声を多く聞くこと、及び公園管理の関心の高まり。
- 公園内立木の関係もあって部分的な芝生であった。(もっと広い面積をしたかった)
- 公園美化に貢献する。
- 当初の目的(雨による土の流出、風による土埃)がクリアできた。

以上の結果から、芝生化したことにより公園の利用、環境において市、地域の皆さんが当初求めていた効果があったものと思えます。

特に事業の満足度が、5箇所の公園すべてで大いに満足という結果であったことは、この事業の大きな成果があったものと思えます。

次に、苗の植え付けから散水、芝刈りなどの芝生管理について聞いてみました。

Q4、芝生の管理について

a 苗植え

- 1, 楽だった 2, 思っていたより楽だった 3, どちらとも言えない
4, 思っていたより大変だった 5, とても大変だった

回答

- 1, 楽だった 1箇所
2, 思っていたより楽だった 4箇所

b 散水

- 1, 楽だった 2, 思っていたより楽だった 3, どちらとも言えない
4, 思っていたより大変だった 5, とても大変だった

回答

- 2, 思っていたより楽だった 4箇所
4, 思っていたより大変だった 1箇所

c 芝刈り

- 1, 楽だった 2, 思っていたより楽だった 3, どちらとも言えない
4, 思っていたより大変だった 5, とても大変だった

回答

- 1, 楽だった 3箇所
2, 思っていたより楽だった 2箇所

管理については、皆さんの感想が概ね負担を感じさせない結果となりました。実際の作業は梅雨時期とはいえ、植え付け後からの降雨が少なく、毎日のような散水、そして芝刈りも成長にあわせて回数を増やして行うようになり、大変な作業でした。

今回芝生化した公園は500㎡から1,800㎡と面積の差があり、それぞれ作業労力は違いますが、どの公園も作業に携わった皆さんが芝の成長への期待、夏以降の青々とした芝生に対する満足度が高く、管理が大変だったという気持ちを上回った結果ではなかったかと思えます。

最後に、2年目以降の管理を地域の皆さんに引き継ぐことで、今後への不安、要望などを聞いてみました。

Q5、今年度管理作業に参加して、来年度からの市民主体の維持管理作業への移行にあたり、意見、希望などあれば具体的に記入してください。

- ◎ 町内会による乗用芝刈り機の借受運搬は対応が難しい。手押し式芝刈り機の常駐を希望する。
- ◎ 管理マニュアルの希望。
- ◎ 公園愛護会が地域に溶け込むのが難しい。それは自分たちで手を出してする意欲がかけてるからだと思う。人がしてくれるなら賛成ということでしょう。(芝生は良いけど作業に参加しようとする人はいなかった)

乗用芝刈り機での作業は、地域によっては運搬など困難なところもありました。この点は小型の自走式芝刈り機を使用するなど作業の負担を軽減し、地域が継続しやすい方法を検討していきます。また、愛護会のリーダーの方々などの芝生化に対する意欲と、今の積極的な活動を、周辺の方々へ広めていくことも必要となってきます。

鳥取市では来年度も、この芝生化事業を積極的に進めていきます。

現在、全国区となった「鳥取方式」での芝生化の効果を、より多くの人に提供していくと共に、「協働による芝生公園づくりの鳥取方式」となるよう、市民のみなさんと協力して、進めていこうと思えます

